

IX. サービス評価指標及び数値目標

5つの柱	取組	指標名	単位	数値目標	
				現状値 (H23年度)	目標値 (H30年度)
学びと情報の拠点となる図書館	①資料収集と蔵書構成の充実 ②課題解決支援機能の充実 ③レファレンスサービスの充実と利用促進 ④情報提供能力の充実 ⑤図書館利用の促進	蔵書数	冊	854,644	
		貸出冊数	冊	1,552,266	
		利用登録者数	人	118,598	
		レファレンス件数	件	1496	
		対面朗読利用時間数	時間	433	
誰もが使いやすい、市民と共に歩む図書館	①障害者サービスの充実 ②図書館利用が困難な市民へのサービス充実 ③図書館施設・設備の充実 ④市民ボランティアの育成と連携	録音図書貸出件数	件	344	
		コンビニエンスストア図書取次貸出数	点	79,367	
		市民ボランティアのべ活動人数	人	692	
		子ども向け行事参加者数	人	7,984	
子どもたちの読書環境を大切に作る図書館	①子どもたちの読書環境の整備・充実 ②地域・学校等との連携 ③子どもの読書活動への理解や関心の普及・啓発	子ども1人当たりの児童書数	冊	5.0	
		学校関連団体貸出冊数	冊	15,000	
		郷土資料受入点数	点	982	
郷土の歴史や文化を大切に作る図書館	①所沢ゆかりの郷土資料の収集・整備 ②地域施設・団体との連携	司書率	%	73.1(※1)	
		職員研修等のべ参加人数	人	67(※2)	
		利用者満足度(6点満点)	点	4.88(※3)	
		市内サービスネットワークの充実			
効率的で効果的なサービスを提供する図書館	①本館の機能強化 ②図書館職員の資質向上 ③図書システムの拡充				

※1…平成24年10月1日現在の全館司書率 ※2…平成24年度の館外研修等のべ参加人数 ※3…平成24年11月、平成25年1月に実施した来館者アンケートより算出